

学部及び教員の活動実績

学部の活動内容

[1] 富山国際大学シンポジウム

「地域の未来づくりビジネスフォーラム」

基調講演：「韓国ベンチャー企業の強さと弱み」鄭 在永教授（成均館大学 I T 経営研究センター長）

パネルディスカッション：「韓国・富山県ベンチャーの今と今後」

パネラー：鄭 在永（成均館大学 I T 経営研究センター長）、小森 正彦（日本政策投資銀行 国際協力部調査役）、東保喜八郎（富山県新世紀産業機構技術開発部長）、松原 隆治（(株)シーデーエル代表取締役社長、とやま IT ベンチャー協議会会長）、山本 宰司（(株)プラスタス代表取締役社長）

コーディネーター：長尾 治明（富山国際大学地域学部教授）

平成15年1月24日（於：富山国際会議場 202）

主催：富山国際大学地域学部、日本政策投資銀行、後援：(財)富山県高等教育振興財団、(財)富山県新世紀産業機構、ジェトロとやま、とやま I T ベンチャー協議会、北日本新聞社

[2] 第2回ホームページコンテスト

富山県内の高校から、グループ、個人あわせて11件の応募あり。地域学部実行委員に富山県マルチメディアセンター長も加わった審査を実施。平成14年11月2日には、表彰式、作品発表会、交流会が大学を会場に開催された。

[3] 第2回課題研究コンテスト

富山県内の高校をちゅうしんに、グループ、個人から14件の応募あり。第1回より一段と作品の質の向上が見られた。審査結果および作品の概要は本学のホームページで公開。

[4] 研究講演会

「インターネットの進化とe-サービス」講師は、(株)インテック、eサービス事業本部、EAIソリューション部長 石井 貞行 氏、(於：富山国際大学大講義棟 I)、平成14年11月27日、情報処理学会北陸支部、地域学部地域研究交流センター共催で実施。

[5] 合同教養演習

- ① 宮川 正文 氏 NPO 不登校児の交流団体『草の根』代表、『人間力をどう学ぶか？—不登校との取り組みから—』5月1日（水）
- ② 浜松 誠二 氏 (財)富山国際センター、日本海学研究院、『環日本海共生へのシナリオ』6月19日（水）

- ③ 小島 俊彰 氏 金沢美術工芸大学教授、富山考古学会会長、『桜町遺跡の縄文文化史に与えるインパクト』7月3日(水)
- ④ 辻岡 政男氏 国際協力事業団(JICA)青年海外協力隊事務局 調査役、『国際ボランティアを考える——青年海外協力隊の経験から——』10月16日(水)
- ⑤ 林 巖氏 北陸税理士会富山支部制度部長、租税教室：『わが国税制の現状と課題——21世紀に向けた国民の参加と選択——』11月6日(水)
- ⑥ 新村 尚之氏 北陸電力(株)地域広報部 エネルギー広報チーム統括、『エネルギーと環境問題について』12月3日(水)

[6] 企業提供講座

- ① 野村証券株式会社「産業経営特別講義—資本市場とグローバル証券ビジネス」平成14年前期、講師は野村証券(株)&(株)野村総合研究所の社員が担当。
- ② 日本政策投資銀行「地域学特別講義—地域活性化論—」平成14年後期、講師は日本政策投資銀行(北陸支店、富山事業所、調査部、地域政策研究センターなど)社員が担当。

[7] 特別客員教授制度の新設

本学が名実共に地域社会に開かれ、地域にとってなくてはならない存在となるために、本学に対して多面的な視野からの助言、支援及び大学の活動等の状況について評価を依頼でき、本学主催の行事・講演会での特別講師として、加えて本学の充実発展に寄与する有識者から、**浅生幸子** 大沢野町議会議員、**奥野博之** オークス代表取締役社長、**田中一郎** 田中精密工業代表取締役社長、**中尾哲雄** インテック代表取締役社長、**新田八郎** 日本海ガス代表取締役社長、**吉枝喜久保** (元)紀伊国屋書店副社長の6名を選任し委嘱した。

[8] 海外の大学との学術交流

- ① 富山国際大学はフランス・ブルターニュ地方のビジネススクール **ISUGA (欧州—アジアビジネスマネジメント学院)** と交換留学の協定を平成14年7月に結びました。10月からISUGAから2名が地域学部に、本学部から1名がISUGAにそれぞれ6か月間留学。平成15年2月には、地域学部の上坂博亨助教授がISUGAに行って「日本のIT(情報通信技術)の現状」について集中講義を実施。
- ② **中国海洋大学海洋生命学院**と地域学部は平成14年11月、中国海洋大学海洋生命学院の張士璿学院長はじめ4名の教員・学生が本学を訪れ、地域学部との学術交流協定に調印を行った。今回交流協定を締結した中国海洋大学は山東省青島市に位置し、1924年に設立された全国13重点大学の一つで、2つのキャンパス(73ヘクタール)に12学部32学科を有する総合大学である。地域学部との協定の趣旨は、交換留学による異文化交流から一歩踏み出し、両国の学生が共同で行うボランティア活動や教員同士の国際的な共同研究を通して、地域の未来づくりに貢献することを目的にしている。

[9] 地域貢献

① 高校出講プログラム

平成14年度は県内・外の高校からの依頼により本学部教員が14件の講義を実施。

② 地域社会出講プログラム

平成 14 年度は学会、地方自治体、各種団体からの要請に基づく委員への就任、講演など正確な数は把握していないが、50 件程度。

[10] ベンチャー企業見学会

地域づくり、地域の未来づくりを目標とし、学生には地域社会での実際の現場に足を運び、自分の目で観察する機会として、たまたま富山県新世紀産業機構の事業計画の一つが合致し 11 月 12 日午後に実施された富山県内のベンチャー企業の見学会に、富山国際大学地域学部の学生・教員合わせて約 40 名が参加した。見学先は、「タイワ精機」(富山市開)、「食養の杜とやま」(立山町蔵本新)の 2 ヶ所、「食のコンサルタント・ブーケ」(富山市経堂)、「アイエムインターネットサービス」が受託している「滑川中新川地区広域情報事務組合」のケーブルテレビ事業の現場(施設はTAMの所有ではない)(滑川市開)の 2 ヶ所を回る 2 班に分かれて行われた。

[11] 地域学部自己点検報告書 I

日本で初めての地域学部が平成 12 年 4 月に開設されほぼ 2 年の経過を振り返って現状と課題、対策などを教員からの意見、提案を元に自己点検報告書 I としてまとめ関係各機関に配布。本学のホームページでも一般公開した。平成 14 年度末にはカリキュラムの検討を中心に自己点検報告書 II として配布・公開の予定。

[12] 全国大学・短期大学実務教育協会への加盟

学生の資格取得要求に応えるためと聴講授業選択に役立つことを期待して、平成 14 年 2 月に「全国大学・短期大学実務教育協会」に加盟と**上級情報処理士**、**上級ビジネス実務士**、**社会調査実務士**の資格取得の課程の申請し、承認された。平成 14 年度末にはかなりの学生がそれぞれ称号を取得見込み。平成 15 年度からは、「**国際ボランティア実務士**」の資格取得の課程が認められる予定。

[13] 資格取得支援特別講座

学生の卒業後の就職支援のため各種の資格取得の受験特別講座を夏季休暇中、土、日、祝日などを利用して開設。平成 14 年度は、販売士、初級アドミニストレータ試験、危険物取扱者、福祉住環境コーディネータ検定、ビジネスコンピューティング検定などの講座を開設、対象は学年に関係なく地域学部学生。

教員の活動内容

産業経営系

小西 英行

【著書、論文】

- 論文

1. 「ビジネス実務におけるITの活用(1・2・3)」、共著、富山国際大学地域学部紀要、第2号2002年3月
2. 「航空会社のリレーションシップ・マーケティングに関する考察」、単著、富山県経済月報、2002年5月
3. 「韓国におけるベンチャービジネス・創業支援の現状と富山県産業との交流・連携の可能性(1・2・3・4)」、共著、富山県経済月報、2002年5・6・7・8月

- 翻訳

1. 『小売流通経営』、共訳、2002年11月、同文館

【学外活動】

- 調査研究

1. 「富山・韓国・ロシアの産業及び経済交流の可能性研究調査」、共著、富山県(観光通商課)2002年3月

助重 雄久

【論文】

1. 「農山村における携帯電話・インターネット等の活用の可能性」とやま経済月報、2003年3月号 = 富山県統計調査課ホームページ (<http://www.pref.toyama.jp/sections/1015/ecm/index.html>)掲載

【学会発表】

1. 富山県における扇状地湧水群の利用と観光地化(第57回立正地理学会研究発表大会、2002年6月8日、立正大学熊谷校舎)
2. 大分県杵築市におけるハウスミカン栽培の再編ーリースハウスの導入と既存ハウスの改良ー(日本地理学会秋季学術大会、2002年9月27日、金沢大学)

【学外活動(研究会・講演、委員会活動等)

● 研修会、講演

1. 富山県立福野高等学校・進路に関する特別展開授業「野菜の周年安定供給ーなぜトンカツ屋のキャベツは食べ放題なの!?!」(2002年7月22日)
2. 富山県立高岡西高等学校・進学講話「野菜の周年安定供給ーなぜトンカツ屋のキャベツは食べ放題なの!?!」(2002年10月22日)
3. 大沢野町公開講座「古いものと新しいものを活かした町づくり」(2002年10月24日、大沢野町生涯学習センター)
4. とやま食文化フォーラム「おらっちゃんの野菜を食べよう」～地産地消・富山の取り組み～(富山県農林水産部食料政策課主催・NHK富山放送局番組制作、2002年10月27日、高岡文化ホール)
＝2002年11月8日19:30～20:25、NHK総合テレビにて放映
5. 富山県立富山東高等学校出講プログラム「扇状地の開発ー富山はなぜ米どころになったのか?」(2002年12月10日)

● 各種委員

1. 荒尾市史編纂委員会専門委員(熊本県荒尾市、1999年7月～)
2. 富山地学会幹事(2000年5月～)
3. とやま棚田ネットワーク委員(富山県農林水産部、2001年11月～)
4. 沖縄国際大学南島文化研究所特別研究員(2002年4月～)
5. 立正地理学会評議員(2002年4月～)
6. 第53回北陸三県地学地理学連合大会実行委員(2002年8月19～20日、会場：富山国際大学441教室、富山地学会・福井県地理学会・石川地理学会共催、富山国際大学地域研究交流センター後援)
＝2002年8月19日付北日本新聞朝刊、8月20日付富山新聞朝刊に記事掲載

【その他】

● 学生による授業成果の学外発表

1. 富山国際大学黒部川扇状地湧水調査グループ(代表発表者：徳松 佳秀)：「黒部市生地地区の湧水とその利用(第1報)」(富山地学会2001年度修士論文・卒業論文発表会、2002年3月1日、富山市科学文化センター)

●学生による野外調査および見学会等の指導・引率

1. 富山市の中心商店街における商業立地、いたち川周辺の湧水利用に関する野外調査実習（「教養演習Ⅰ・Ⅱ」の一環として実施、2002年6月22日・11月24日、富山市）
＝2002年11月25日付富山新聞朝刊に記事掲載
2. 産業経営系コース「北陸電力志賀原子力発電所および地域貢献施設の見学会」の引率（経済産業省中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局、北陸原子力懇談会の協力により実施、2002年6月29日）
3. 黒部川扇状地の湧水利用に関する野外調査実習（「地域地理学演習」の一環として実施、2002年11月9～10日、黒部市・入善町）
4. 城端町の中心商店街の現況把握と活性化のための調査（「専門演習」の一環として実施、2003年1月17日、城端町、富山大学経済学

高橋哲郎

①論文

1. 「韓国におけるベンチャービジネス・創業支援の現状と富山県産業との交流・連携の可能性（1）」、『とやま経済月報』7月号、**2002**年7月
2. 「韓国におけるベンチャービジネス・創業支援の現状と富山県産業との交流・連携の可能性（2）」、『とやま経済月報』8月号、**2002**年8月
3. 「韓国におけるベンチャービジネス育成の現状と富山県産業との交流のフイージビリティ—— 国際的・地域間経済交流の事例研究 ——」、『東京経大会誌』**233**号、**2003**年2月

②報告書

1. 「富山・韓国・ロシアの産業及び経済交流の可能性研究調査」
富山国際大学地域学部地域研究交流センター、**2002**年3月
2. 「北陸地域と韓国とのIT分野における企業間連携促進に係る調査研究」
財団法人 北陸産業活性化センター、**2002**年3月

③学内活動(大学主催シンポジウム・セミナー、研究会開催等)

1. 「地域の未来づくりビジネスフォーラム」、**2003**年1月24日

④学外活動(研修会・講演、委員会委員等)

1. 「東アジアにおける都市型中小企業と農村工業化に関する比較研究」平成14年度科学研究費補助金（基盤研究(A)(2)）研究協力者
- 2.(財)環日本海経済研究所 韓国経済構造調整研究会

3.日本政策投資銀行 富山地域研究会

⑤その他

・講演・研修会

1.「地域と産業(1)ー環日本海経済圏についてー」とやま市民大学『地域学へのいざない』、
2002年6月5日

2.「海外進出企業の現状と展望に関することー東アジアを中心にー」
平成14年工業統計調査等市町村説明会(富山県経営企画部統計調査課)、
2002年11月21日

・高校出張講義

1.「環日本海経済は富山県を活性化させるか」富山県立桜井高校、2002年7月18日

・学外見学会

1.原子力発電所および地域貢献施設見学会(中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局)学生20
名参加、2002年6月29日

長尾治明

【著書・論文】

● 論文

「21世紀型企業経営を考える」単著、2002年、5月、社団法人流通問題研究協会

● 雑誌・機関紙

①「地域学のすすめ(37)(39)(41)(43)(45)(47)(48)」『実業之富山』単著、2002年2月・4月・6
月・8月・10月・12月・2003年2月、実業之富山社

②「平成14年度中小企業の経営指標を読む」単著、2003年1月、カメラタイムズ社

【主な学外活動(研修会・講演、委員会等)】

①専門技術者等特別講師招聘事業「2年生：市場調査について」「3年生：販売促進について」
2002年7月10日、富山県立八尾高等学校情報会計科

②富山県大規模小売店舗立地審議会委員 富山県商工労働部

③「第6回ベンチャープラザとやま」基本構想委員会委員長 富山県商工労働部

④富山市観光振興ビジョン策定委員会委員長 富山市商工労働部

⑤富山市商業振興ビジョン策定委員会委員長 富山市商工労働部

⑥富山市中心市街地活性化市民会議委員長 富山市商工労働部・(社)全国市街地再開発協会

- ⑦富山市「道の駅」検討委員会委員長 富山市建設部
 - ⑧富山市価値創造プロジェクト特別委員会委員 富山商工会議所
 - ⑨平成14年度人材育成富山地域協議会委員 雇用・能力開発機構富山センター
 - ⑩北アルプスゴールドルート連携推進部会座長 (財)北陸経済研究所
 - ⑪新入社員研修「営業マーケティング」富山地域職業訓練センター協力会、**2002年3月28日・4月4日**
 - ⑫基調講演「中心市街地の活性化について」日本計画行政学会中部支部、**2002年5月14日**
 - ⑬職場のリーダー開発「企業組織の変化とこれからのリーダー像」**2002年10月11日**、富山地域職業訓練センター
 - ⑭市制**40**周年記念事業パネルディスカッション「にぎわう町の復活と新しいまちづくりを考える」小矢部商工会他、**2002年10月26日**、クロスランドおやべセレナホール
 - ⑮「組織の変化と支援型リーダー」富山県貸金問題研究会、**2002年11月11日**
 - ⑯平成14年度東海・北陸ブロック技術・市場交流プラザ富山大会パネルディスカッション「活力ある企業活動の展開」中小企業総合事業団・富山県他、**2002年11月29日**
 - ⑰「顧客維持が需要をつくる時代」富山県薬業連合会、**2003年1月14日**、富山県薬業会館
- 【その他】
- ①テレビ座談会 **BBT** シリーズ報道特別番組日本横断大交流時代能越・東海北陸自動車道「第**1**回全線開通への期待、その効果は」富山テレビ、**2002年6月30日**
 - ②経済対談トップに聞く「まちの再生に向けて」チューリップテレビ、**2002年12月9日**
 - ③**CATV** 網を活用した産業・雇用支援事業「元気印の人と企業」**20**回シリーズ、ケーブルテレビ富山、**2002年10月～2003年3月**

情報系

上坂 博亨

【著書・論文・学会報告】

●論文

- 1) Prediction of Polyethylene Density by Near-Infrared Spectroscopy Combined with Neural Network Analysis, J. Computer Chemistry, vol. 2, No.1 (in printing), 2003

●学会報告

- 1) 「ニューラルネットワークによる化学物質の安全性の予測」, 第9回エコテクノロジー

ーに関するアジア国際シンポジウム, 2002年12月5日, 富山市

【学外活動（講演・外部講師・研修会・非常勤講師等）】

●講演・外部講師

- 1) 課題研究発表会講師, 2002年2月5日, 県立大門高等学校
- 2) 「コンピュータ入門」, 高校出講プログラム, 2002年6月5日, 付属高等学校
- 3) 「脳の情報処理の話」, 高校出講プログラム, 2002年7月22日, 県立福野高等学校
- 4) 「脳ミソと情報処理」, 高校出講プログラム, 2002年12月10日, 県立新湊高等学校
- 5) 「世界中の情報をこの手に～インターネットの仕組み」, 高校出講プログラム, 2002年12月10日, 県立富山東高等学校
- 6) 「脳の情報処理の話」, 高校出講プログラム, 2002年12月12日～13日, 県立上市高等学校

●研修会

- 1) 管楽器練習会指導（全10回）, 2002年5月～2002年8月, 大山町立小見小学校
- 2) 第6回「初めてのパソコン」講師, 大山町教育委員会, 2002年7月22日～31日, 国際大学
- 3) 第7回「初めてのパソコン」講師, 大山町教育委員会, 2002年11月11日～20日, 国際大学

●非常勤講師

- 1) 2002年4月～7月: 富山短期大学経営情報学科 非常勤講師（データベース論）
- 2) 2002年4月～7月: 富山短期大学福祉学科 非常勤講師（生活と情報）

【その他（部活動等）】

- 1) 中農フェスティバル賛助出演, 2002年11月15日, 県立中央農業高等学校
- 2) 第20回富山県私学祭式典演奏, 2002年11月28日, 富山県民会館
- 3) 施設慰問演奏, 2002年12月11日, 老人保健施設「アメニティー月岡」
- 4) 全日本アンサンブルコンテスト富山地区（金賞）, 2003年1月12日, オーバードホール

金子 靖夫

- 【論文】
- 1) 「新聞の“さし絵”、“写真”の初登場と当時の社会的背景との関連性について」 富山国際大学地域学部紀要、創刊号。2001年 3月
 - 2) 「地域ケーブルテレビ再考」 同上、第3巻。2003年 3月

【学外活動】

A 講演

- 1) 「市民とメディア、アメリカのPAC (Public Access Channel) について」
第1回“NGO, NPO in 富山”フォーラム。2001年1月27日 県総合福祉会館 2)
「欧米にみるメディアの市民化」 NPO 富山メディアセンター主催勉強会。
2002年3月12日 富山国際大学430実習室。
- 3) 「むかしの映像といまの映像」 上市町 富山健康科学専門学校教養講座。
2002年6月26日 同校大ホール。
- 4) 「地域社会におけるケーブルテレビの役割」 黒部市扇状地研究所冬季研究会
主催講演会。2003年2月14日、 入善町福祉会館。

B その他

- 1) NPO 富山法人、デイケアハウス「にぎやか」広報ビデオ“親子じゃないけど家族です”他 NPO 富山、グループのビデオ制作協力と指導。(作品 5本)
2001年2月—11月、(NPO メディアセンター代表 五十嵐明子氏)
- 2) 黒部市福祉団体「せせらぎハウス」創立5周年記念ビデオ制作協力指導。
2002年4月—7月、 富山国際大学430実習室。
- 3) 県主催「有峰森林文化村」広報活動への協力参加。
 - a) 「県民による有峰ビデオ展」参加希望者の現地指導。
2002年6月22日—23日、 有峰森林文化村。
 - b) 「足立原 貫氏との現地視察」 (2回) 2002年7月—10月、同所。
 - c) 「有峰ビデオ展」参加で“映像メディア研究会”
と現地ロケ取材。 (3回) 2002年5月—10月、 同所。
 - d) 同作品 編集制作中。 2003年1月 富山国際大学430実習室。

亀子正喜

【著書、論文】

論文

1. **The Steenrod algebra and modular representations of finite general linear groups,**
単著、数理解析研究所講究録 1251、2002年2月
2. 「IT (情報通信技術)、数学、数学教育そして情報教育」、
単著、富山国際大学地域学部紀要、第2号、2002年3月

学会発表

1. 「**Dickson invariants, Steenrod** 代数と不変式」、ホモトピー論シンポジウム、
2002年 10月25日、大山研修センター
2. 「**Invariant theory and its application to the mod p cohomology of classifying spaces of exceptional Lie groups**」、岡山理科大学術講演会、
2003年2月5日、岡山理科大 (予定)

学外活動 (研修会・講演、委員会委員等)

1. 平成14年度ホモトピー論シンポジウム実行委員会
2. 平成14年度大山町教育委員会主催パソコン講習会講師 (7/22~7/31, 11/11~11/20)
3. 国立富山工業高等専門学校非常勤講師

北野 孝一

【学外活動 (研修会、講演、委員会委員等)】

[講演]

1. 「若者が輝く未来 (あした) を拓く一強い人間力をつけて 21 世紀のプレーヤーにー」
富山県立富山いずみ高等学校、総合学科1年生対象、2002年4月25日、富山市
2. 「IT の活用で地域の活性化を」、とやまマルチメディア祭 2002、富山産業展示館 (テクノホール) 会議室、2002年10月5日、富山市

【委員など】

1. 情報処理学会北陸支部評議員 (2003年5月まで)
2. 「エコテクノロジーに関するアジア国際シンポジウムー富山」富山工業高等専門学校主催、富山県・富山市・富山県高等教育振興財団・中部電力基礎技術研究所・富山工業高等専門学校教育後援会 後援、第9回会議 (日時：平成14年12月5日~6日、於：富山国際会議場) のための実行委員 (第1回から実行委員継続)
3. 「郷土を支えた人たち (仮称)」刊行委員、(財) 富山県未来財団 (2002年12月から)
4. 「未来観光戦略会議 (仮称)」委員 中部経済産業局北陸ものづくり創生協議会の北陸ものづくり創生プロジェクトの研究会、2002年12月

高尾 哲康

【著書・論文】

1. 「地域社会における情報化モデルの構築」、山形県立米沢女子短期大学紀要第36号
2. インターネット快適利用環境整備に関する実証実験報告書 ―CATV回線を利用した地域・広域VoIPネットワークの構築―、地域マルチメディア・ハイウェイ実験協議会21
3. 「CATV回線を利用した広域VoIPネットワークの構築」、富山国際大学地域学部紀要第3号

【学外活動（研修会・講演、委員会委員等）】

1. インターネット快適利用環境整備に関する実証実験委員会委員、(財)電気通信高度化協会
2. 「地域とIT(1) ―地域の高速情報通信ネットワークのあり方―、市民大学講座「地域学へのいざない」、富山市民プラザ、2002年8月7日、富山市

登石 文夫

【論文】

1. 「富山県における家族と地域社会 ―(4)晩婚傾向のもとでの婚姻状況の分析―」富山国際大学地域学部紀要、創刊号、2001年3月
2. 「社会調査データ処理のための教育用コンピュータソフトの設計・作成(2)」富山国際大学地域学部紀要、Vol.3、2003年3月

【学外活動（研修会・講演、委員会委員等）】

1. 平成13年度放送大学講師、「現代家族への社会的アプローチ」、放送大学富山学習センター、2001年11月10,11日
2. 平成12年度～平成14年度、大山町都市計画審議会委員

増田 功

【講演】

1. 「なじみやすいコンピュータのために」 大山町民生涯学習大学 平成14年8月1日
於 大山町福祉センター
2. 「地域学へのいざない―地域システムとIT革命―」 富山市民大学講座 平成14年10月2日
於 市民学習センター
3. 「なじみやすいコンピュータに向けて」 富山 中ロータリークラブ 卓話 平成14年12

月 18 日

於 富山名鉄ホテル

4. 「企業における研究シーズ・ニーズと人材育成」 熊本大学大学院自然科学研究科 平成
15年1月16日

於 熊本大学

吉牟田 裕

【学外活動】

・委員会委員

1. とやま情報化アプリケーション推進事業審査委員 (富山県)

【その他】

・情報センター員

1. センターパーソナルコンピュータへの Windows XP の導入システムの構築
(2002年3月)
2. Windows XP に対応したネットワークサービスシステムの構築 (2002年3月)

環境系

安藤 満

【著書、論文、その他】

- (1) 安藤満他：「温暖化による健康影響と環境変化による社会の脆弱性の予測と適応によるリスク低減化に関する研究」環境省地球環境研究総合推進費研究最終報告書、総ページ数 104 ページ、2002年8月
- (2) 安藤満他：「温暖化による健康影響と社会適応に向けた総合的リスク評価に関する研究」環境省地球環境研究総合推進費研究平成 13 年度成果報告書、p71-75、2002年6月
- (3) 安藤満：「農村環境と大気汚染」日本農村医学会雑誌 50 周年記念誌 (農村医学の歴史と 21 世紀の展望) p188-189, 2002.
- (4) M. Ando et al.: Studies on the Vulnerability of Community by Global Warming and Environmental Change to Proceed the Adaptive Risk Reduction. Global Environment Research of Japan, Ministry of the Environment, Government of Japan, p52-57, 2002.

8

(5) 安藤満：「農薬汚染と健康」日本農業研究シリーズ No.9 持続可能な農業と人間の健康、p71-95、2002.

【学会シンポジウム発表】

(1) M. Ando et al. : Effects of Heat Stress on the Residents of Local Community by Global Warming, The 9th Asian Congress of Agricultural Medicine and Rural Health. Gyeongju, Republic of Korea, 2002. 10

(2) 安藤満他：夏季熱ストレスによる健康リスク低減化、日本生気象学会大会、宇都宮、11月1-2日

【学外活動】

講演

(1) 富山県民カレッジ講座、9月9日

(2) 大沢野町/富山国際大学連携公開講座、11月7日

委員等

国際農村医学会 (IAAMRH) 理事、日本衛生学会評議員、日本農村医学会評議員、富山県農村医学会理事、日本生気象学会評議員

石井吉徳

【論文、論説等】

1. ”地球は有限、知恵は無限”、CRC コミュニケーション、2002年4月号

【講演等】

1. 富山市、「エネルギーと廃棄物・環境問題について」富山国際機議場2002年1月23日

2. 金沢市、「21世紀の持続可能な社会を考える」、石川県県民講座、金沢市2002年2月23日

3. 婦中町、「21世紀の環境問題を考える」婦中町役場2002年4月23日

4. 総務省、政府審議官セミナー、基調講演、神奈川県湘南国際村2002年11月1日

5. 富山経済同友会、環境委員会主催/特別講演、電気ビル2002年11月16日

6. 富山市、「持続可能性についてのパネルディスカッション」、コーディネータ、市民プラザ2002年11月17日

7. 日本工学会第13回シンポジウム「地球社会とアジアの未来」、総括講演「エネルギーの未来と食料、環境」、科学技術連合フォーラム、日本学術会議講堂2002年11月25日

8. 日中韓閣僚級、新世紀文明会議国際シンポジウム「エネルギーの未来と食糧・環境、国際交流基金国際会議場 2003年1月17日

9. 日本工学アカデミー、エネルギー総合工学研究所合同「地球温暖化と技術の役割」

シンポジウム基調講演「エネルギーから見た環境、食料問題」2003年2月28日

10. 日本工学アカデミー・環境フォーラム、科学技術連合フォーラム主催シンポジウム

「日本の経緯を考える」、講演「国民のための環境学—脱石油文明を考える」2003年3月17日、
学士会館 神田

【主な会合／委員会等、代表など主導的な会合のみ】

1. 学会関連

1. 日本リモートセンシング学会／評議員会

2. 物理探査学会／理事会

2. 日本工学アカデミー／「環境フォーラム」創設：代表就任

1. 第1～5回（隔月）

3. 「科学技術連合フォーラム」創設：世話人就任

1. 月例世話人会

4. 政府／自治体関連

1. 文部科学省

1. 研究拠点などの審査委員会

2. 産業経済省

1. 産学連携プロジェクトに関する審査委員会

3. 農林水産省

1. 産業廃棄物の処理に関する委員会（富山市の代表）

2. 同上富山市委員会（委員長）

4. 科学技術振興事業団

1. 「戦略基礎研究プロジェクト」の評価

1. 「低環境付加の社会システム」／アドバイザー

2. 「循環資源、エネルギーミニマム社会」／アドバイザー

2. 科学技術振興事業団、組織評価委員会

5. 資源・環境観測センター

1. 理事会

5. 地方自治体

1. 富山県

1. 立山懇談会 11月19日

2. 富山市

1. 廃棄物の処理に関する委員会：委員長

【その他】

1. 地球子ども会議 (会長) 青森県にて高円宮殿下、知事等主席、ホテル青森7月26, 27日
2. 各種インターネット・ホームページ (HP) 作成と公開
 1. HP / 「国民のための環境学」 <http://www.ietepa.org/>
同上英文: [Environmental Studies for Citizens]
<http://www.ietepa.org/myenvironmentalism/index.html>
 2. HP / 科学技術連合フォーラム <http://votinggreen.org/>
同上英文: UFSTA http://votinggreen.org/index_e.html
 3. HP / 環境フォーラム http://www.ietepa.org/eaj/eaj_e.f.htm

尾畑 納子

[著書、論文、その他]

- ・家庭洗濯から見た水環境—家庭排水を中心として—, 黒部川扇状地, 27, 13-18 (2002)
- ・(書評) 北陸電力「環境報告書 2002」89, (2002.7)

[学会発表]

1. 日本繊維製品消費科学会 2002 年次研究発表会 (2002.6.7 日本女子大学)
「家庭洗濯の実態調査から見た環境への配慮」
2. 第15回繊維連合研究発表会 (2002.9.27, 福井大学)
「家庭洗濯が水環境に及ぼす影響」
3. 繊維機械学会北陸支部研究発表会 (2002.12.13, 福井大学)
「各種洗浄水における洗浄性能の検討」

[研究活動]

1. 「環境負荷軽減のための各種機能水を利用した洗浄の基礎研究」(平成13・14年度科学研究費(C)助成による研究採択—研究代表 尾畑納子)
2. 「水洗い不可衣料品の湿式洗濯に関する基礎研究」に関する研究会(平成13年度科学研究費(B)補助金による研究採択(分担テーマ:水洗い不可衣料の洗浄に関するアンケートおよび毛100%衣料の合同洗浄実験実施))
3. 「生活排水への負荷低減のための洗浄システムの研究」(平成14・15年度)科学研究費(B)補助金による研究採択(分担テーマ:機能性ビルダーの洗浄性およびビルダー能に関する検討)

[学外活動]

1. 研修会・講演会(平成14年度)
 - ・黒部川扇状地研究所冬季研修会講演(2/23 入善)
 - ・平成14年度富山県公民館連合会総会基調講演(5/29 富山)

- ・ 高岡市消費者環境講座講演 (6/11 高岡)
 - ・ 日本油化学会創立 50 周年記念事業市民のための公開講座講演 (6/22 鳥取)
 - ・ 富山県生涯学習県民カレッジ講演 (6/26 高岡)
 - ・ 富山市民大学講座 (一般コース) (11/6 富山)
 - ・ 高校出講プログラム 2 件 : (富山東高校 12/9、雄山高校 12/10)
2. 各種委員等 (平成 14 年度)
- 学会 : 日本家政学会評議員、繊維製品消費科学会北陸支部常任幹事、繊維機械学会北陸支部理事、富山県消費者協会理事
- 委員 : 富山県新世紀行政改革懇話会委員、富山市ゴミ減量推進委員、富山市男女共同参画推進懇話会委員 (会長代理)、富山市産業廃棄物処理施設審査会委員、富山市上下水道経営会議委員、県立高校将来構想検討会委員 等

桑原 宣彰

【著書・論文】

● 著書

1. 「テキスタイルのリサイクル」: “21 世紀のテキスタイル科学(改訂版)” 共著、2003 年 3 月、日本繊維機械学会

● 論文

1. 「セロハンからの水の脱着に及ぼすホルムアルデヒドの影響」、日本繊維製品消費科学会誌、43、276、No4(2002)

【学外活動 (学会・研究会、研修会・講演、委員会委員等)】

● 学会・研究会

1. 巻頭言 : 「品質に環境因子を加えて」、日本繊維製品消費科学会誌、43、552、No9(2002)
2. 日本繊維機械学会 繊維リサイクル技術研究会会員
3. 日本繊維製品消費科学会北陸支部長、日本繊維機械学会北陸支部理事、繊維学会北陸支部理事
4. 日本繊維製品消費科学会北陸支部総会・講演会開催、2002 年 6 月 20 日、富山市
5. 繊維連合会研究発表会実行委員、2002 年 9 月 26~27 日、福井市
6. 研究発表会座長 : 日本繊維製品消費科学会、6 月 16 日、東京 ; 繊維連合会研究発表会、9 月 20 日、福井
7. 学会誌論文査読 : 日本繊維機械学会誌 1 件、日本家政学会誌 1 件

● 研修会・講演等、委員会委員等

1. 「生活と環境ープラスチックごみを中心として」、黒部川扇状地研究所、春季大会講演会、

2002年5月18日、入善町

2. 「プラスチック (ペットボトル) のリサイクル」、日本消費生活コンサルタント・アドバイザー協会北陸分科会研修会、2002年9月7日、富山市
3. 介護福祉士養成講座「家政学概論」、社会福祉協議会主催、2002年9月19日、富山市
4. 小杉町民総合学習講座「環境にやさしいライフスタイル」、2002年10月3日、小杉町
5. 平成14年度富山産学官交流会実行委員、2002年9月25日、小杉町・富山市

● その他

1. ラジオ放送対談(富山短期大学 児玉 博英名誉教授)シティ FM、2002年10月5日

才田春夫

【論文】

Wael s. El-Sayed, Shinichi Takaichi, Haruo Saida, Masahiro Kamekura, Mohamed Abu-Shady, Humitake Seju abd Tomohiko Kuwabara (2002): Effects of Light and Low Wxygen Tension on Pigment Biosynthesis in Halobacterium salinarum, Revealed by a Novel Mehtod to Quantify Both Retinal and Carotenoids. *Plant Cell Physiol.* 43(4): 379-383.

【研究活動 (調査研究)】

1. 小笠原海域水曜海山熱水噴出孔生態系調査深海調査
2. ジアゾウ湾及び周辺の魚貝類養殖池の水質調査 (中国青島市)

【学外活動 (講演)】

1. 「NGO とボランティア活動について」富山大学附属高等学校で講演 10月16日
2. 「自然環境と人間、発展途上国への技術協力から」富山市民講座での講演 10月23日
3. 「宇宙船地球号の過去・未来」翠星高等学校にて講演 2月6日

【その他】

中国海洋大学海洋生命学院との学術交流協定締結